Panasonic

持込修理

手くび血圧計保証書

本書はお買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合には、本書裏面記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。ご記入いただきました個人情報の利用目的は本票裏面に記載しております。お客様の個人情報に関するお問い合わせは、お買い上げの販売店にご連絡ください。詳細は裏面をご参照ください。

品　番	EW3006
保証期間	お買い上げ日から **本体 1年間**
※お買い上げ日	年　月　日
※お客様	ご住所 お名前　　**様** 電　話（　　）　―
※販売店	住所・氏名 電話（　　）　―

製造元　パナソニック株式会社
パナソニック電工株式会社　ヘルシー・ライフ事業部
〒522-8520 滋賀県彦根市岡町33番地　TEL 0749-26-7890

ご販売店様へ　※印欄は必ず記入してお渡しください。

Panasonic®

保管用

保証書付き

医療機器認証番号
218AKBZX00107000

EMC適合

手くび血圧計

品番　EW 3006

取扱説明書

- **お買い上げいただき、まことにありがとうございました。**
- **この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。特に「安全上のご注意」（2ページ）は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。**
- **お読みになったあとは、大切に保管し、必要なときにお読みください。**
- **保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。**

上手に使って上手に節約

便利メモ

（おぼえのため、記入されると便利です）

お買い上げ日	年　月　日
販売店名	電話（　　） -

W903030063
B1106-2078
Printed in China

安全上のご注意

※ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
※ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危険や損害を未然に防止するためのものです。

いずれも、安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

⚠警告：使用者が死亡又は重傷を負う可能性が想定される場合

⚠注意：人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される場合

絵表示の例

⃠記号は、禁止の行為であることを告げるものです。

⚠警告

必ず守る	● **腕部に重度の血行障害のある人は、必ず医師と相談のうえ使用する。** 守らないと体調不良をおこすおそれがあります。

⚠注意

禁止	● **測定結果の自己判断、治療はしない。** ● 糖尿病、肝臓病、腎臓病、動脈硬化、高血圧症などで末梢循環器障害のある人は手くびの血圧値と上腕の血圧値に大きな差がでることがあります。 ● 医師の指導にもとづいて測定し、診断を受けましょう。 ● 薬剤の服用は医師の指示にしたがってください。
	● **血圧測定の目的以外には、使用しない。** 故障や事故の原因になります。
	● **乳幼児や自分で意思表示のできない人には使用しない。** 事故やトラブルの原因になります。
分解禁止	● **分解や修理・改造を行なわない。** 故障や事故をおこすおそれがあります。

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

もくじ

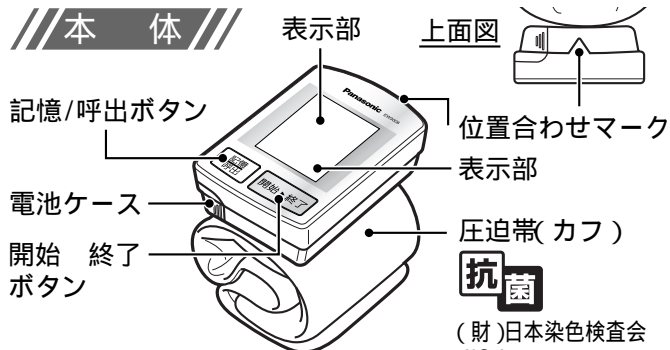
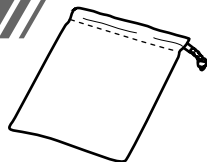
製品および部品の仕様は予告なく変更する場合があります。

各部のなまえ

商品をご確認ください

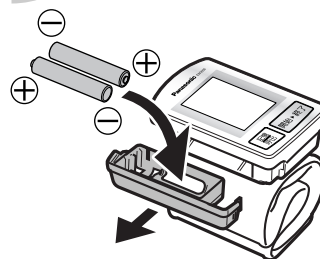
※乾電池は同梱していません。販売店でお買い求めください。
※アルカリ乾電池を必ずお使いください。
（単4形アルカリ乾電池　LR03×2本）

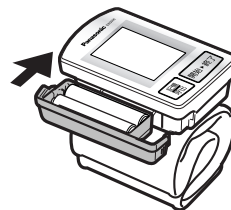
抗菌

（財）日本染色検査会
JIS L 1902-2002の
基準により評価した
ものです。

〈乾電池について〉

パナソニックアルカリ乾電池（単4形乾電池×2本）で、約300回使えます。
（1日3回使用で、約3ヵ月）
（室温23℃、170mmHg加圧、手くびの周長17cmの場合）

- 室温が低いとき、乾電池の寿命が短くなる場合があります。
- アルカリ乾電池以外の乾電池を使用される場合は、使用回数が極端に短くなる場合があります。必ずアルカリ乾電池をお使いください。
- 電池交換は必ず同じメーカーの新しい乾電池を2本同時に行ってください。

測定前の準備

1 乾電池を入れる

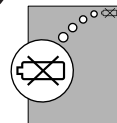
①電池ケースを矢印の方向にはずす。
②乾電池の ⊕ ⊖ を確認し入れる。

2 電池ケースを本体奥まで取りつける

（カチッと音がします。）

⚠注意

必ず守る

- 乾電池に表示してある注意内容を必ず守る。
- 乾電池の ⊕ ⊖ 極を確かめ、正しく入れる。
- 使い切った乾電池は、すぐに取り出す。
- 長期間使用しないときは、乾電池を取り出しておく。
- 使用推奨期限内の乾電池を使用する。
  守らないと乾電池の発熱、破裂、液漏れによるけがや周囲汚損の原因となります。

乾電池の取り替えは

- 測定中、左図のような乾電池交換表示がでたとき。
- 開始▶終了ボタンを押しても何も表示しないとき。

圧迫帯（カフ）を巻く

1 手くびの内側に
巻く

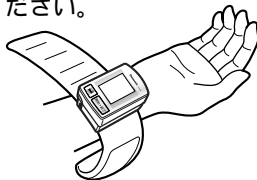
- 素肌に巻く。
- 測定可能な手くび
周長12.0〜22.0cm。

2 すきまのないように
止める

- 巻き方がゆるいと血圧値が高めに出たり、測定できないことがあります。
- 面ファスナーがはがれないように軽く押さえてください。

- 面ファスナーは、ねじるように
引きはがさず真横にはがしてください。

右手で測定する場合

図のように装着して
ください。

左右どちらの手くびに巻いていただいても結構です。ただし、血圧は左右10mmHg程度の差がでる場合があると言われていますので、毎回同じ側の手くびで測定してください。

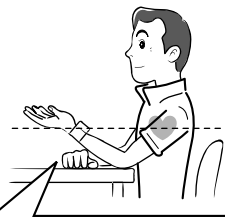
正しく測定するために

毎日同じ時刻に、同じ側の手くびと姿勢で測定する

- 朝、測定するときは、目覚めた直後の尿意のないときに測定するか、難しいときは、朝食前の身体を動かさないうちに測定してください。

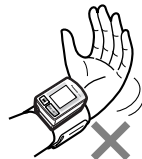
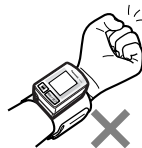
測定前は、必ず4〜5分安静にする

座って測定する

血圧計を装着している手と反対の手を軽くにぎり腕の下におく

1 テーブル等に
ひじをつく

2 **本体と心臓の高さを**
合わせる

3 手のひらを上にして
力を抜く

**次のような手くびの形態で測定されると、
正しく測定できない場合があります。**

内側に曲げる

力を入れてにぎる

正しく測定するために

本体の位置が心臓よりも低いとき、血圧値が高くでる場合があります。

本体の位置が心臓よりも高いとき、血圧値が低くでる場合があります。

腹圧のかかる姿勢（まえかがみの姿勢）は正しく測定できない場合があります。

測定中は、本体に触れない。

測定中は、身体や腕、指先は動かさない。

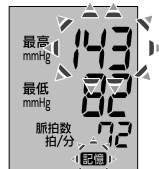
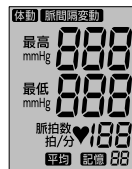
測定中は話をしない。

測定中に携帯電話など電磁波を発生する機器を近づけないでください。血圧計が誤動作する可能性があります。

測定のしかた

測定中は安静に、リラックスした状態で測りましょう。

1 軽くにぎったこぶしを 腕の下に置く

（正しく測定するためには、P7・8参照）

2 開始▶終了ボタンを 押す

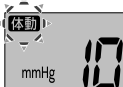
- 約2秒間表示が全点灯します。
- 自動的に加圧します。

> 加圧中に測定するため、加圧する途中で動作音や加圧の速さが変化したりしますが異常ではありません。

- 加圧中に脈を検知すると、ハートマーク「♥」が点滅します。

3 測定が終了すると 血圧値・脈拍値を表示

- 自動的に圧迫帯（カフ）の空気が抜けます。
- 測定値が高血圧領域の場合、数字が点滅します。（約6秒間）（P12参照）
- 「記憶」マーク点滅。（測定値の記憶は、P13参照）
- 脈拍数は測定中の脈の数を1分間相当に換算。

4 電源を切る場合は、開始▶終了ボタンを 押す

- 切り忘れても約5分で、自動的に電源が切れます。

測定のしかた

「体動サイン」機能について

「体動サイン」は測定中手や手くびなどが動き、圧迫帯（カフ）に余分な圧力がかかったときに「体動サイン」マークでお知らせする機能です。

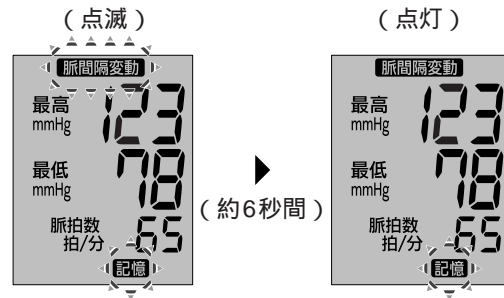
- **「体動サイン」マークが点滅または点灯した場合は再測定してください。**
- 測定中に圧迫帯（カフ）を装着した手や手くびなどが動く（不意に手くびを曲げる等）と正しい測定値が得られないことがあります。
- 体動を検知したときの血圧判定表示時、「体動サイン」マークが点滅します。（体動を検知した測定値を記憶し、呼出を行った場合は点灯します。）

「体動サイン」マーク表示	説明
体動 mmHg 10 点滅	**体動を検知しました** ●不意に手や手くびが曲がった ●手や手くびに大きな力がかかった ●手や手くびを動かした　など 測定終了後、正しい姿勢で**再測定してください。**（P7・8参照）
体動 E 点灯	**測定値が大きく異なるような動き** ●体動が大きい ●体動が何回かある ●手や手くびを大きく動かした　など **再測定してください。** **（表示部に再測定マーク" E "）** **※次のような場合も点灯（画面は" E "表示）します。** ●圧迫帯（カフ）の面ファスナーが外れた　など

※この機能は、正しく測定いただく為の目安の機能です。
再測定表示（「体動サイン」マーク点灯）しなくても、正しい測定のためには安静状態で2・3回の測定をお勧めします。（P7参照）

「脈間隔変動サイン」機能について

「脈間隔変動サイン」は測定中の脈の間隔が平均値から±２５％以上差のある脈を検知すると測定終了時に「脈間隔変動サイン」マークでお知らせする機能です。

- **「脈間隔変動サイン」マークは測定終了時に約6秒間点滅後点灯します。**
- **「脈間隔変動サイン」マークが点灯した場合は再測定してください。**
- 測定中の脈の間隔が大きく変動すると正しい測定値が得られないことがあります。

- 脈間隔変動を検知した測定値を記録し、呼出を行った場合は「脈間隔変動サイン」マークが点灯します。

このマークは不整脈であることをお知らせするものではありません。

※この機能は、正しく測定いただくための目安の機能です。
再測定表示（「脈間隔変動サイン」マーク点灯）しなくても、正しい測定のためには安静状態で2・3回の測定をお勧めします。（P7参照）
※マークが頻繁に表示される場合は、自身の健康状態について医師に相談してください。

測定結果の自己判断・治療はしないでください。必ず医師の指導に従ってください。

使いかた

測定のしかた

「血圧サイン」のみかた

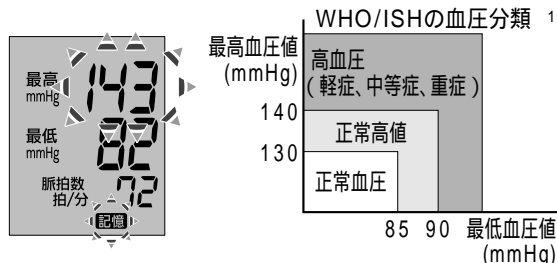
最高・最低血圧値それぞれに対して、高血圧領域か正常領域かをWHO/ISH（世界保健機関/国際高血圧学会）の血圧分類に基づき判別して、測定値の点滅でお知らせします。

最高 mmHg 143
最低 mmHg 82
脈拍数 拍/分 72
記憶

WHO/ISHの血圧分類※1

最高血圧値(mmHg)

- 高血圧（軽症、中等症、重症）
- 140
- 正常高値
- 130
- 正常血圧

85　90　最低血圧値(mmHg)

● 測定値が高血圧領域の場合、数字が点滅します。（約6秒間）

・**最高血圧　140mmHg以上**
・**最低血圧　　90mmHg以上**

（測定終了時のみ）

正しく測定できなかったとき

体動　E

再測定マーク“ E ”が表示されます。

続けて測定するときは、開始▶終了ボタンを押して一度電源を切り、必ず4～5分間安静にした後、再度測定してください。

アドバイス

1回目よりも2回目の方が気負いがなく、冷静な状態にあることが多く、血圧も下がります。特に緊張しやすいタイプの人は、この2回ずつの測定が有効です。
2回測定の場合には、値の小さい方を記録するのが通例になっています。
2回目を測定する場合には、1回目のあと必ず4～5分間安静にして測定してください。

※1　1999 World Health Organization-International Society of Hypertension Guidelines for the Management of Hypertension

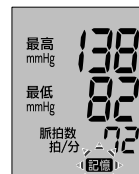
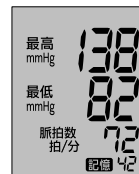
測定値の記憶と呼出し

この商品は測定値を42回記憶することができます。

測定値の記憶

● **電池がなくなったとき、電池交換時、電池を取りはずしても記憶内容は保持されます。**

▼

▼

1 **測定終了後、「記憶」マークが点滅**
記憶/呼出ボタンを
押す

2 **記憶完了**

● 測定値は42回分記憶できます。それ以降は最も古い測定値を消去して新しい測定値を記憶します。そのとき、測定値のデータNoは変更されます。

● 正しく測定できなかったとき（血圧値の E マーク表示）は測定値を記憶できません。データNoは変更されません。

※ただし、脈拍値が E マーク表示のときは、血圧値は記憶できます。

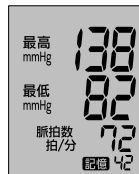
使いかた

測定値の記憶と呼出し

測定値の呼出し

測定値を記憶した後、又は、電源が切れている状態から、呼出し可能

1 記憶/呼出ボタンを押す

- 記憶している全ての測定値の平均値を表示
- 「平均」マークが点灯
- 例えば、42回分の測定値が記憶されていると、42回分の平均値が表示されます。
  （1回分のみ記憶されている場合は「平均」の表示をしません）

2 もう一度、記憶/呼出ボタンを押すと、最も新しい測定値が表示

- 記憶/呼出ボタンを押すごとに、新しい測定値から順番に表示されます。

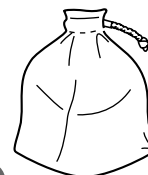
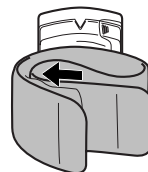
3 電源を切るときは開始▶終了ボタンを押す

切り忘れても約30秒で自動的に電源が切れます。

記憶した測定値を、全て消去したいとき

①記憶/呼出ボタンで、記憶している測定値を呼出す。
②もう一度記憶/呼出ボタンを、測定値が消えるまで（約3秒以上）押す。
※1つずつ測定値を消去することはできません。
③すべて消去されると「記憶」マークと 00 の表示になります。

使い終わったら／定格・仕様

収納のしかた

1 矢印の部分に圧迫帯（カフ）の真ん中をはさみ込む

2 収納ポーチに入れる

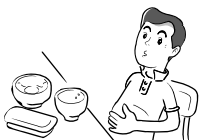
※かばん等に入れるときは、ボタンが押されないようにしてください。はやく電池を消耗するおそれがあります。

定格・仕様

項目	内容
販売名	手くび血圧計　EW3006
定格	DC3V（単4形アルカリ乾電池LR03×2本）
類別	機械器具 18 血圧検査又は脈波検査用器具
一般的名称	自動電子血圧計（JMDNコード16173000）
医療機器の種類	管理医療機器
表示方式	デジタル表示方式
測定方法	オシロメトリック法
測定範囲	圧力0～280mmHg　脈拍数30～160拍/分
精度	圧力±3mmHg以内　脈拍数±5%以内
使用温湿度	10℃～40℃　30%～85%RH
保存温湿度	−20℃～60℃　10%～95%RH
測定可能な手首周長	約12.5～22.0cm
本体寸法	7.8×5.4×2.6cm
質量	104g（乾電池除く）
電撃保護	内部電源機器BF形
医療機器認証番号	218AKBZX00107000
型式承認番号	第Q0625号
製造販売業者	パナソニック電工株式会社 滋賀県彦根市岡町33番地
製造業者	北京松下電工有限公司 中華人民共和国北京市経済技術開発区同済北路1号

測定時の注意点

次のような場合は、正しい血圧値が得られません

食後1時間以内やお酒を飲んだあと

コーヒー、紅茶を飲んだり、喫煙した直後

動いている乗り物の中

運動や入浴の直後

20分以上たってから安静状態で測定してください。

寒い場所での測定

室温は20℃くらいで測定してください。

尿意があるとき

排尿後、数分待ってから、測定してください。

手くびと上腕の血圧値の差

糖尿病、肝臓病、腎臓病、動脈硬化、高血圧症などで、※2末梢循環障害のある人は、手くびの血圧値と上腕の血圧値に大きな差がでることがあります。
したがって、自分だけで判断せず、必ず医師の指導を受けるようにしてください。

※2　基礎疾患があって、
手足の血のめぐりが悪い方

Q＆A

Q 病院で測った血圧値と、家庭で測った血圧値が違うのですが？

A. 血圧は24時間変動しています。
又、気候、感情、運動などにより、大きく変動する場合があります。
特に、病院では「白衣性高血圧」と言って、緊張や不安から、家庭での血圧値よりも高くなる場合があります。

又、家庭で測った血圧値が病院よりも高くなる場合は、次のことが考えられますので、その点を注意して測定してください。

①本体が心臓の高さに合っていない。

本体が心臓の高さよりも低い位置で測定すると、血圧が高く測定されます。

②圧迫帯（カフ）の巻き方がゆるい。

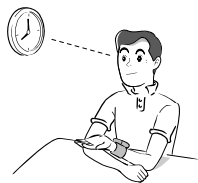
圧迫帯（カフ）は、手くびにしっかりと巻いてください。

③不安やイライラを感じていませんか。

測定前に、2・3回深呼吸するとリラックスし、血圧が安定します。

Q 測るたびに、測定値が違うのですが？

A.

①血圧は1日の中でも変化し、圧迫帯（カフ）の巻き方、測定姿勢によっても違ってきます。ですから、測定するときは、いつも同じ条件で測定してください。

②降圧剤などを服用されている方は、薬効により、血圧値が大きく変動する場合があります。

③つづけて2回測定する場合には、必ず1回測定後に4～5分間安静にして測定してください。

お知らせ

Q＆A（つづき）

Q 左と右とで、測定値が違うのですが？

A.

血圧は左右で、10mmHg程度の差がでる場合があると言われています。左右どちらで測定していただいても結構ですが、毎回同じ側の手くびで測定してください。

Q 手や手くびが動いたのに「体動サイン」マークがつかない

A. **「体動サイン」は手や手くびが曲がったり、測定中圧迫帯（カフ）に余計な圧力がかかった場合にお知らせする機能です。**

したがって圧迫帯（カフ）に影響のない動き（軽くひじを曲げる等）はお知らせできないことがあります。
気になる方は、再度測定してください。

Q 「体動サイン」マークがついたので手や手くびを正しい位置に戻して測定したのにいつもより高い数値がでた

A. **「体動サイン」はあくまでも測定方法の目安です。（P10参照）**

「体動サイン」 マークがついてから正しい姿勢にしたのに血圧が高い又は低い場合は再測定してください。

また次のような要因も考えられます。

- 正しく測定されていますか
  （圧迫帯（カフ）の巻き方、姿勢など）
  P6～8を参照して測定してください。
- タバコを吸った直後に測った。
- イライラしたときに測った。
- 寒い環境で測った。
- 脈の変化が少ない体質の方。
- 気になる方は、4～5分間安静にしてから再度測定してください。

Q＆A/故障を防ぐために

Q 血圧はいつ測ればいいの？

A. **1日3回測りましょう。**

1回目… 起床時（夜間の血圧に一番近く、体を動かした影響がほとんど加わらないため）
2回目… 昼食前（食事の影響がなく、1日のうちで一番高い血圧値に近いため）
3回目… 就寝時（1日の血圧値の平均値に近いデーターが得られるため）

朝・昼・晩の測定で自分の血圧パターンを知って、血圧管理にご活用ください。

故障を防ぐために

分解や修理・改造は行わない。

無理な力を加えたり、落としたりしないでください。
- 故障の原因

氷点下で保管したときそのままで使用しないでください。
暖かい所に1時間以上放置してからご使用ください。
- 加圧しない原因

器具の汚れは、ぬるま湯か石ケン水を含ませた布でふいてください。
（アルコールやベンジンやシンナーは使わない）
- 割れや変色の原因

圧迫帯（カフ）は、洗浄できません。

圧迫帯（カフ）は必ず手くびに巻いて使用する。圧迫帯（カフ）を反対方向に曲げないでください。
- 圧迫帯（カフ）破れの原因

ホコリや異物を入れないでください。
- 故障の原因

測定中は本体に触れないでください。
- 正しい測定ができない原因

長期間（1ヵ月以上）使わないときは乾電池を取り外す。
- 液漏れして、故障の原因

保管は、高温・多湿・直射日光はさける
- 故障の原因

こんな異常を感じたら

表　示
エラー前の現象
原因と処置
「再測定」の表示（E）がでる
体動
E
280mmHg以上加圧した
急に圧力が下がって「再測定」表示（E）になった
ハートマーク（♥）が数回しか（又は全く）点滅しなかった
加圧しない
手や手くびを大きく動かした
正しい方法、姿勢で測定していますか？
P7～8参照
圧迫帯（カフ）を正しく巻いていますか？
P6参照
体動を検知していませんか？
P10参照
なお異常がある
症　状
考えられる原因
最高血圧値又は最低血圧値が高い、又は低い
●測定時の心臓の高さに対して本体の位置が高い、又は低い
●圧迫帯（カフ）が正しく巻かれていない
●測定中動いたり、しゃべったりした
P6～8参照
医師の測定と値が異なる
測定ごとに値が異なる
●血圧は医師の前などでの微妙な心理状態の変化に反応して変化します
●4～5分間ほどリラックスして再測定する
P7～8参照
なお異常がある
医師の指導をお受けください
症　状
考えられる原因
開始▶終了ボタンを押しても表示しない
開始▶終了ボタンを押して、加圧の途中で表示が消える（電池マーク点灯）
●乾電池の ⊕⊖ の向きがまちがっている
P5参照
●乾電池が消耗している
P5参照
測定中「脈間隔変動」マークが点滅する
●測定中に大きな脈の変動があった
P11参照
測定中「体動」マークが点滅する
●手や手くびが動いた
P10参照
手や手くびを動かしていないのに「体動」マークが点滅する
●手に力を入れた場合も反応することがあります。力を抜いて測定してください。
P10参照
加圧中に音や加圧の速さが変わる
●加圧中に測定するため、加圧の途中で、動作音や加圧の速さが変化したりしますが異常ではありません
破損してしまった
なお異常がある
お願い　販売店に点検、修理を依頼してください
お知らせ

保証とアフターサービス（よくお読みください）

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください。

転居や贈答品などでお困りの場合は…

- 修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談センター」へ！
- 使いかた・お買い物などのお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！

保証書（裏表紙をご覧ください）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。
よくお読みのあと保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

補修用性能部品の保有期間　6年

当社は、この手くび血圧計の補修用性能部品を製造打切り後6年保有しています。
注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

20～21ページの「こんな異常を感じたら」の表に従ってご確認のあと、直らないときは、まずプラグを抜いてお買い上げの販売店へご連絡ください。

●保証期間中は
保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が修理をさせていただきますので、恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

●保証期間を過ぎているときは
修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。下記修理料金の仕組みをご参照のうえ、ご相談ください。

●修理料金の仕組み
修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

- 技術料 は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
- 部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。
- 出張料 は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ご連絡いただきたい内容			
製　品　名	手くび血圧計	お買い上げ日	年　　月　　日
品　　番	EW3006	故障の状況	できるだけ具体的に

パナソニック電工お客様ご相談窓口のご案内

修理・お手入れ・お取扱い・工事などのご相談は、まずお買い求めの販売店・工事店へお申し付けください。

・転居や贈答品などでお困りの場合は、商品名・品番をご確認の上、下記窓口へ

修理・部品などのご相談は

修理ご相談センター

ナビダイヤル（全国共通番号）0570-081-365（ハイ 365日）
全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。
365日／受付9時～20時

ただし、携帯電話・PHS等は下記の電話番号へおかけください。
大阪 ☎06-6906-1090
〒571-8686　大阪府門真市門真1048　パナソニック電工テクノサービス（株）
札幌 ☎011-261-6401 ㋣
名古屋 ☎052-551-7900 ㋣
東京 ☎03-5392-7190 ㋣
福岡 ☎092-622-0531 ㋣

使いかた・お買い物などのご相談

パナソニック お客様ご相談センター

365日／受付9時～20時
電話 フリーダイヤル 0120-878-365（パナは 365日）
■携帯電話・PHSでのご利用は… 06-6907-1187
FAX フリーダイヤル 0120-878-236

Help desk for foreign residents in Japan
Tokyo (03)3256-5444　**Osaka** (06)6645-8787
Open : 9:00-17:30
(closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

ご注意
・㋣印は大阪へ自動転送になり、拠点から大阪までの転送通信料は弊社負担です。
・所在地、電話番号、受付時間などが変更になることがあります。

0810

ご相談窓口における個人情報のお取り扱い

パナソニック電工株式会社およびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、折り返し電話させていただくときのため、ナンバー・ディスプレイを採用しています。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

製造元　パナソニック株式会社
パナソニック電工株式会社　ヘルシー・ライフ事業部
〒522-8520 滋賀県彦根市岡町33番地
2006年11月1日作成（新様式第1版）

パナソニックホームページ　http://panasonic.jp/

〈キリトリ線〉

〈無料修理規定〉

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
   （イ）無料修理をご依頼になる場合には、商品に本書を添えていただきお買い上げの販売店にお申しつけください。
   （ロ）お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、お客様ご相談窓口にご相談ください。
2. ご転居の場合の修理ご依頼先等は、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。
3. ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、お客様ご相談窓口にご相談ください。
4. 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
   （イ）使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
   （ロ）お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下等による故障及び損傷
   （ハ）火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）等による故障及び損傷
   （ニ）車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
   （ホ）一般家庭用以外（例えば業務用等）に使用された場合の故障及び損傷
   （ヘ）本書のご提示がない場合
   （ト）本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
   （チ）持込修理の対象商品を直接修理窓口へ送付した場合の送料等はお客様の負担となります。また、出張修理等を行った場合には、出張料はお客様の負担となります。
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
6. 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
7. お客様ご相談窓口は、取扱説明書をご参照ください。

修理メモ

※お客様にご記入いただいた個人情報（保証書控）は、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。
※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にお問い合わせください。
※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については、取扱説明書をご覧ください。
※This warranty is valid only in Japan.